

日本の

SC Shopping Center

● 川崎ルフロン ●

ライフスタイルサポート型で、再スタート！

JR川崎駅前の商業施設「川崎ルフロン」が、コンセプトも新たに2004年3月3日（水）グランドオープンした。同SCの前身である「ルフロン」は1988年3月11日、「丸井」と「西武百貨店」を核店舗に、43の専門店とともにオープン。しかし、横浜と東京に挟まれた立地環境と、周辺に競合施設が続々とオープンしたこともあり、年々来店客数および売上げが減少傾向にあった。また核店舗の1つである「西武百貨店」が2003年秋に閉店。それを受け、SCの運営・管理も、菱屋興産（株）（専門店街を管理）から三菱地所ビルマネジメント（株）に変更した。今回のオープンにあたっては、企画からテナントリーシング、運営までを三菱地所グループが総力を挙げて取り組んでいる。

新生「川崎ルフロン」は、1.ハイクオリティ、2.リーズナブルプライス、3.フルアイテムをテーマに、従来の専門店街の既存店舗37店舗に加え、旧西武百貨店のテナント7店舗と、新たな19店舗が加わり、新しい川崎駅前の顔として生まれ変わった。核店舗のヨドバシカメラは、総面積約14,500㎡。梅田、博多に次いで国内3番目の規模となる。専門店は、「無印良品」や「フランフラン」、「モーダ・エン・カーサ」などのインテリア・雑貨関係を充実。家電から家具に至るライフスタイルをサポートする、“生活創造系”店舗を中心に構成されている。今後は、地元商圏のニューファミリー層をコアターゲットに、幅広い層から支持される施設を目指していく。



中央吹抜けの「光の階段」。館内随所で「光と遊ぶ」環境が演出されている。



ヨドバシカメラ1階の携帯電話のコーナー。ヨドバシカメラは地下1階から4階までを占め、関東では最大級の売場である。



リーズナブルなヨーロピアンファニチャーを集めた「モーダ・エン・カーサ」（6階・新規出店）。



「Bright & Natural」をデザインコンセプトに、明るいイメージになった外観。



新規出店の「フランフラン」（写真手前）と「無印良品」（旧西武百貨店テナント）など、幅広く生活デザインの提案を行なう店舗が揃う6階フロア。



オリジナルデザインのインテリアが豊富な「ケユカ」（7階・新規出店）。カフェも併設している。



厳選されたビーズが揃う「Cavian (キャビアン)」(左)とホームファッションの「one's (ワズ)」(右)。どちらも新規出店の店舗である (7階)。



スタジオや教室も併設された「SHIMAMURA MUSIC」。店内にはテーブルやイスも置かれ、ゆっくり楽器を選ぶことができる (7階・新規出店)。



8階(約2,583㎡)と7階(約200㎡)で展開する、大型スポーツ用品の「スーパースポーツゼビオ」(新規出店)。広い店内にはこどもの遊び場もある。



“創る”をコンセプトに、ヨーロッパを中心とした直輸入の木のおもちゃ等を集めた「メイク ア ウィッシュ」(8階・新規出店)。こども用の小さなカートがかわいい。



マルシェ(市場)をイメージした品揃えの「Bleu Bleu marché(ブルーブルーエマルシェ)」(5階・新規出店)。雑貨ブランド「ブルーブルーエ」の新業態で、川崎ルフロン店が第1号店である。

●SC概要(丸井を除く)

S C 名	川崎ルフロン
所在地	〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-11
電話	044-219-3800
URL	http://www.lefront.jp
オープン日	2004年3月3日(水)
営業時間	物販・サービス 10:30～20:30 飲食(2・10F) 11:00～22:00 (1F) 8:00～22:00
キータナント	ヨドバシカメラ
店舗数	63店舗(物販・サービス47店舗、飲食16店舗)
駐車台数	300台
敷地面積	10,036㎡
延床面積	88,919㎡
店舗面積	約34,870㎡
運営・管理	三菱地所ビルマネジメント(株)